

製品名: CTACK ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09486**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	12kDa

抗原情報

遺伝子名	CCL27
別名	CCL27; ILC; SCYA27; C-C motif chemokine 27; CC chemokine ILC; Cutaneous T-cell-attracting chemokine; CTACK; ESkin; IL-11 R-alpha-locus chemokine; Skinkine; Small-inducible cytokine A27
遺伝子 ID	10850.0
SwissProt ID	Q9Y4X3
免疫原	C-C モチーフケモカイン 27 由来の合成ペプチド (アミノ酸範囲: 51-100)

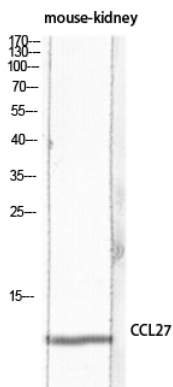
背景

この遺伝子は、9番染色体のp腕にクラスター化した複数のCCサイトカイン遺伝子の1つです。サイトカインは、免疫調節および炎症プロセスに関与する分泌タンパク質ファミリーです。CCサイトカインは、隣接する2つのシステインを特徴とするタンパク質です。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、皮膚関連メモリーTリンパ球に対して走化性を示します。このサイトカインは、リンパ球の皮膚部位へのホーミングを媒介する役割も果たしている可能性があります。これはケモカイン受容体 10 (CCR10) に特異的に結合します。同様のマウスタンパク質の研究は、これらのタンパク質-受容体相互作用がT細胞を介した皮膚炎症において極めて重要な役割を果たすことを示しています。[RefSeq 提供、2014年9月]、機能: 皮膚関連メモリーTリンパ球を引き寄せる走化性因子。リンパ球の皮膚部位へのホーミングを媒介する役割を果たす可能性があります。CCR10 に結合します。、オンライン情報:CCL27 エントリ,類似性:インタークリン ベータ (ケモカイン CC) ファミリーに属します。、組織特異性:精巣、胸腺、胎盤、卵巣、皮膚。、

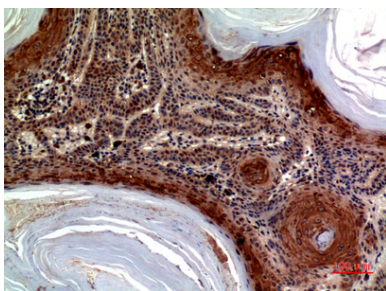
研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;ケモカイン;IgA 産生のための腸管免疫ネットワーク;

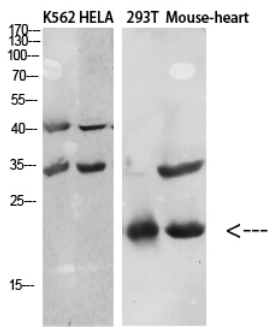
画像データ



CCL27 抗体を用いたマウス腎臓溶解のウェスタンブロット解析。抗体は 1:1000 に希釈した。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



パラフィン包埋ヒト皮膚の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



1:1000 に希釈した抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。